

	<h1 style="text-align: center;">足立六中 学校だより</h1>	<p style="text-align: center;">— 教育目標 —</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら学び目標をもって努力しよう ・互いに尊重し助け合おう ・困難に耐え心と体を鍛えよう
---	---	--

新しい年にあたって

校長 柏木圭子

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

お正月の「正」は、「一に止まる」と書きますが、初めに止まる、改めるという意味をもっていると言われています。年の初めに、1年間の目標を決めるときに、まず立ち止まって考えてみようという意味があるのでしょうか。

元東北楽天ゴールデンイーグルズ名誉監督の野村克也さんの言葉に、「考え方が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。運命が変われば人生が変わる。」があります。

物事のとらえ方や考え方が変われば、それに従って行動が変わります。行動を積み重ねることによって、習慣となり、そのことが人格を変え、運命を変え、人生を変えていく、という意味だと思います。自分の考え方や行動次第で、人生をいかようにも変えていける、との力強い言葉です。

新しい年を迎えることで、私たちは自分を振り返り、より良い生き方を考えるチャンスを得ているのだと思います。保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力をいただき、もっと素晴らしい第六中学校を築くために、今年も力を尽くして参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

緊急事態宣言発令に伴う教育活動について

1 学校運営について

○感染防止対策を徹底しながら学校運営を継続します。臨時休業はしません。

2 生徒への指導について

(1) 基本的な感染症予防策の徹底

○3密の回避、手洗い、健康観察等、従来行ってきたことを継続します。

○教室の窓、出入り口の開放による教室の換気を継続します。特に休み時間には窓等を開け、換気を徹底します。

(2) 学習活動について

○緊急事態宣言解除まで、感染症対策を講じても、なお飛沫感染の可能性が高い学習活動は行いません。

(3) 部活動について

○緊急事態宣言解除まで、全ての部活動を中止します。大会、対外試合等への参加も中止します。

(4) 学校行事について

○緊急事態宣言解除まで、生徒が学年を超えて一同に集まる行事や校外での活動は中止します。

○緊急事態宣言解除まで、学校公開を行いません。

3 ご家庭における感染症対策のお願い

○ご家族も検温、健康観察をしていただき、何らかの症状が見られる場合は、生徒を無理に登校させず、休養させてください。

○20時以降の不要不急の外出を避けること、不要不急の都県境をまたぐ移動の自粛、週末の連休のステイホーム、会食を控えることなどが、国からも強く要請されております。ご協力をお願いします。

歯科講話

12月11日（金）、学校歯科医の横田秀一先生をお迎えし、1年生とI組の生徒を対象に歯科講話を行いました。

内容は、歯肉炎、歯磨きのコツ、歯ブラシや歯磨き粉の選び方、喫煙と歯との関係などについてです。特に歯肉炎については、歯肉炎の原因や歯肉炎にかかる歯や歯茎がどういう状態になってしまうかなど、実際の写真を見せていただきながら、説明していただきました。そして、細菌の栄養となる砂糖が、ペットボトル飲料にはどのくらいはいつているか、食べ物や飲み物をとるときにの注意などについてもお話ししていただきました。



POPコンテスト

図書委員会が主催する学校図書のPOPコンテストを行いました。このコンテストは生徒が、自分の勧める本についてPOPを作り、図書委員の役員が審査をするものです。

今回は26作品の応募がありました。結果は次のとおりです。興味のあるものがありましたら、ぜひ読んでみてください。



手洗いのすすめ

手を洗うことは新型コロナウイルス感染症の感染防止に有効です。手洗いでウイルスを減らすことができます。水が冷たくなりましたが、しっかり手を洗い、感染を防止しましょう。

（厚生労働省HPより）



学校評価アンケートについて

昨年11月に実施いたしました「生徒による学習アンケート」「保護者・地域の方によるアンケート」の結果がまとまりました。

「生徒による学習アンケート」より

「勉強は大切だ」と考える生徒93.6%、「学校の授業は分かる」87.3%、「宿題をきちんとやりとげている」88.6%など、授業や勉強について肯定的にとらえ、まじめに学習に取り組もうとしている様子がわかります。また、「今の学級をより良い学級にしたい」82.2%、「自分の役割を考え、協力して行動しようとしている」80.9%のように、自らの所属する集団の向上のために主体的に考え、行動しようとする生徒が多いことは、大変に喜ばしいことです。なによりも、昨年からのコロナ禍の中で、「学校に行くのが楽しい」と感じている生徒が83.1%いることがうれしいですし、大きな励みになりました。

課題としては、「問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている」45.8%、「わからないことは、そのままにせず、わかるまで努力している」69.9%のように、もっと向上しようとする意欲をもてると、さらに力を伸ばせるだろうと残念に思う項目があることです。従来から取り組んでいる家庭学習の定着、自学自習の姿勢を身に付けることについても、今後も継続して取り組むべきことと考えます。

「保護者・地域の方によるアンケート」より

学校行事や保護者会等を実施できない中で、お答えいただいたにも関わらず、全ての項目で肯定的回答を80%以上いただいたことに感謝申し上げます。特に半数近くの項目に90%以上の高い評価をいただきました。今後も皆様と連携・協力できる体制づくりをして参ります。

裏面に詳しい内容を掲載いたしますので、ご覧ください。

令和2年度 学校評価【生徒学習アンケート】結果(11月実施)	
質問項目	R2.11月
Q1 学校に行くのが楽しい	83.1%
Q2. 勉強は大切だ	93.6%
Q3. 学校での授業は分かる	87.3%
Q4. 学校の授業は楽しい	79.7%
Q5. 授業の始めに示されたねらいを理解し、見通しをもって学習に取り組んでいる	79.2%
Q6. 授業で学習したことを振り返る活動に取り組んでいる	68.2%
Q7. 授業の時間に、意見を話し合ったり、発表し合ったりすることは好きだ	55.9%
Q8. 国語の勉強は好きですか	66.9%
Q9. 社会の勉強は好きですか	70.8%
Q10. 数学の勉強は好きですか	63.6%
Q11. 理科の勉強は好きですか	69.5%
Q12. 英語の勉強は好きですか	67.8%
Q13. グループ活動やペア活動では自分から積極的に参加している	69.9%
Q14. 黒板で書かれていないことでも大事なことはノートに書き留めている	71.2%
Q15. 朝学習や質問教室、補充教室の勉強は役に立っていますか	75.8%
Q16. 宿題をきちんとやりとげている	88.6%
Q17. 問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている	45.8%
Q18. 学校の授業時間以外に、平日1日にだいたいどのくらい勉強しますか ④ 2時間以上 ③ 1時間以上 ② 1時間未満 ① ほとんどしない	57.2%
Q19. 家庭学習をする時、何をどのように勉強すればよいか分かる	66.9%
Q20. わからないことは、そのままにせず、わかるまで努力している	69.9%
Q21. 今の学校をよりよい学級にしたい	82.2%
Q22. 自分の役割を考え、協力して行動しようとしている	80.9%
Q23. 日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話をしている	69.9%

令和2年度 学校評価アンケート【保護者・開かれた学校づくり協議会】結果(11月実施)	②	②
	保護者	開かれた学校づくり
Q1 学校は経営方針や教育活動を保護者会、学校・学年便り等で伝えている。	95.9%	100.0%
Q2 学校行事(運動会、合唱コンクール、宿泊行事等)は充実している。	—	—
Q3 学校生活は生徒にとって、楽しく充実したものになっている。	88.6%	100.0%
Q4 教職員は熱心に教育にあたっている。	90.5%	100.0%
Q5 学校ではわかりやすい授業を工夫し、学力向上に取り組んでいる。	88.6%	100.0%
Q6 学校では基礎的な学習内容を身に付ける指導を行っている。	89.5%	100.0%
Q7 学校は生徒の将来や職業について適切な進路指導を行っている。	88.2%	100.0%
Q8 部活動では生徒は積極的に活動している。	93.6%	100.0%
Q9 学校はあいさつ、言葉づかい、服装等の礼儀を身に付ける指導を行っている。	94.5%	100.0%
Q10 学校は人への思いやり、規範意識を育てる教育に取り組んでいる。	88.6%	100.0%
Q11 学校は清掃が行き届いている。	92.7%	100.0%
Q12 保護者は子どものことで教職員に気軽に相談できる。	82.7%	100.0%
Q13 学校は保護者・地域と連携し、教育活動に取り組んでいる。	88.2%	92.3%
Q14 生徒は地域行事、六中マルシェ、町会運動会などでボランティア活動に活躍している。	—	—
Q15 学校は避難訓練や生徒防災リーダーなど安全教育の推進に努めている。	94.5%	92.3%